



令和6年9月2日
土中保健室

「月にうさぎがいる」という言い伝えを聞いたことはありますか？満月の影の模様がうさぎに見えることから言われ始めたようです。日本ではお餅をついていると言われますが、中国では菓の材料を粉にしているところとも言われています。見る人によって見え方が違うものなのですね。お月見の季節です。満月の日、月の影がみなさんには何の形に見えるでしょうか。

救急車を呼んで！ と言われたら 救急要請マニュアル

一般的にはこんなことを聞かれます。イメージしてみましょう。

<p>1 「119」とダイヤルして 電話をかける</p> <p>スマホからでもOK。固定電話からかけると市外局番から大体の場所がわかるのでさらにスムーズです。</p>	<p>2 まずは落ち着いて</p> <p>ゆっくり話すことを意識しましょう。必要なことは、電話口で聞いてくれます。</p>	<p>3 救急であることを伝える</p> <p>火事ですか？ 救急ですか？ 救急です</p>
<p>4 来てほしい場所（住所）を伝える</p> <p>図書館の前です</p> <p>わからないときは近くの大きな建物や交差点の名前などを伝えましょう。スマホの地図アプリを開いて現在地を長押しすると、座標（現在地を示す番号）や建物名などを確認できます。</p>	<p>5 具合が悪い人の年齢を伝える</p> <p>70才くらいの女性です</p> <p>大体の年齢（何才くらいに見える）を伝えるのも大丈夫です。</p>	<p>6 自分の名前と連絡先を伝える</p> <p>救急車が迷ってしまったときなどに電話がかかってくる場合があります。</p>

AEDを持ってきて！
と言われたら

外でAEDを上手に探す方法

- ♥「日本全国AEDマップ」とスマホで検索
WEBの地図上でAEDの場所を探すことができるサイトがいくつかあります。 [日本全国AEDマップ](#)
- ♥人が集まる場所などを探す
市役所や公民館、病院、大きな駅などにはよく設置されています。デパートやコンビニエンスストアなどにも増えてきています。

ちなみに
本校のAEDの場所は

職員玄関

保健室より 9月1日は防災の日です。地震などの災害はいつ起こるかわかりません。家族が別々の場所にいた時のために、避難場所や連絡手段を決めておきましょう。この機会に家族で話し合っ、いざという時に備えましょう。

9月1日は防災の日

地震対策

おうちで じ し ん た い さ く

おうちの人と確認してみよう！

本棚

- ⚠ 突っ張り棒やストッパーを設置して固定する
- ⚠ 重い本は下の段へ
- ⚠ ひもやベルト、シールで本が飛び出すのを防ぐ

寝室

- ⚠ なるべく家具を置かない
置くときは背が低いものにする
- ⚠ 出入り口の近くには置かない

玄関

- ⚠ 地震が起きても通れるように玄関や廊下に置くものを減らす
- ⚠ 非常用持ち出し袋を準備しておく

防災豆知識

知っておくと便利

- ▶ 非常口の表示には2種類ある
非常口マークには、背景が緑色のマークと白色のマークがあります。緑色は「ここが非常口だよ」のマークで、白色は「矢印の方向に非常口があるよ」のマーク。いざというときに間違えないように覚えておきましょう。
- ▶ ホイッスルが命を救う
動けなくなったときにずっと声が出せるとは限りません。ホイッスルで居場所を伝えられれば、助けてもらえる確率が上がります。
- ▶ 懐中電灯とペットボトルが照明に
懐中電灯は部屋の照明のように広い範囲を照らすのは苦手。懐中電灯を上向きに置いて、その上に水の入ったペットボトルを置くと光が乱反射して広い範囲を照らしてくれます。